

文化スポーツ振興部

(1) 文化スポーツ振興部予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

○ラグビーワールドカップ2019™では、開幕戦や決勝戦が町田市近くの会場で行われることになっており、多くの観戦客が町田市を含む周辺都市を来訪すると見込まれ、町田市の魅力を国内外に発信する絶好の機会となっています。公認チームキャンプ地としてナミビア代表チームを受け入れるとともに、大会やラグビー競技に対する市民の関心を高めて、まちを挙げた盛り上がりにつなげることが求められています。

○2019年度は、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた各競技のテスト大会が実施される予定であり、大会出場を賭けた予選大会も世界中で開催されます。2020年の事前キャンプ受入れに向けた準備を進めると同時に、ボランティア活動や大会の盛り上げ等を通して、より多くの市民の方に関わっていただくことで大会の成功を目指していく取組が必要です。

○ラグビーワールドカップ2019や東京2020オリンピック・パラリンピックで、市民のスポーツ気運が高まっているこの好機に、市民が「する」「みる」「支える」のいずれかに関わるよう、市民のスポーツへの関心を喚起します。さらに、スポーツに関心のない方でもスポーツをするきっかけとなるような取組を実施することが求められています。文化の面では、文化プログラムを通して、文化芸術への参加や新たな文化創造への市民の気運を高め、文化芸術のまちづくりをさらに進める必要があります。

○小中学生では、年齢があがるにつれてスポーツが好きな子どもの割合が低くなっています。スポーツをする習慣を身に着けるため、身近な環境でスポーツに親しむことができるように整備し、子どもたちにスポーツの楽しさを伝える取組が求められています。

○町田市立博物館は、建物や設備の老朽化やバリアフリーの問題などから、2019年6月に展示を終了し閉館します。町田市が所蔵する貴重なガラス及び陶磁器の魅力を広くPRし、町田市の魅力を多くの人に発信することで、市内外からの関心や気運を高め、将来の来訪者の増加に繋げる必要があります。

◆予算編成の考え方

○ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピックの気運醸成、事前キャンプの受入れ準備並びに大会関連事業実施のための予算を重点的に計上しました。ラグビーワールドカップ2019に関しては、大会や競技をより多くの市民に知っていただき、大会の盛り上げにつなげるためのイベント実施等に係る経費やナミビア代表の公認チームキャンプの受入れに係る経費を計上しました。

○東京2020オリンピック・パラリンピックに関しては、自転車競技ロードレーステストイベントなど、大会1年前に実施されるイベントを中心に、2020年の盛り上げにつなげるための経費を計上しました。また、事前キャンプの受入れが決定した3ヶ国(インドネシア・中国・南アフリカ)との調整や1年前合宿に要する経費を計上しました。

○オリンピック・パラリンピック開催都市は、複数の文化イベントからなる「文化プログラム」を実施することがオリンピック憲章で求められています。町田市ではオリンピック・パラリンピック開催までの期間に独自の文化プログラムをまちだOごと大作戦18-20と連携して推進します。

2019年度は、青少年の感性を育む事業や、オリンピック・パラリンピック等のキャンプ地招致相手国の文化を紹介するイベントなどを、市民や団体の参加・協力をいただきながら実施します。また、市民が企画・実施する事業を町田市文化プログラムとして独自に認証します。

○国際版画美術館では、オリンピック・パラリンピックにちなんだ企画展を含め、優れた文化芸術作品を多くの人を楽しめるような魅力ある企画展を開催します。

○町田市スポーツ推進計画19-28は、目指す将来の姿「スポーツで人とまちが一つになる」の成果指標と達成目標を①週1回以上スポーツをする市民の割合70.0%、②「する」「みる」「支える」に関わった市民の割合95.0%としています。この目標を達成するため、市民の「する」スポーツの機会、環境の充実に取り組み、室内プールに併設した温浴施設を整備します。また、スポーツ観戦による観客の一体感を創出するため、「みる」スポーツ環境の充実に取り組み、総合体育館に大型映像装置を整備します。

○町田市立博物館の収蔵品をこれからもより多くの人にご覧いただく場として、(仮称)国際工芸美術館を、町田市の文化・芸術の象徴である芹ヶ谷公園“芸術の杜”と一体的に整備します。また、開館に向け、工芸美術館で展示される資料の中心となるガラスや陶磁器について、多くの方に興味関心を持ってもらうため、アウトリーチ展示や多様な機会・メディアの活用、子どもを対象とした普及プログラム等を実施します。

◆予算編成で重視した取組

- 1 東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会の推進
(東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費
オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課 227ページ)
 - (1)ラグビーワールドカップの開催に合わせた大会の気運醸成
 - (2)オリンピック・パラリンピックの1年前イベント等の実施に合わせた気運醸成
 - (3)事前キャンプの受入れ準備
 - (4)大会を支えるボランティアの育成・活動支援
- 2 文化芸術のまちづくりの推進
 - (1)町田市文化プログラムの実施
(東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費
文化振興課 219ページ)
 - (2)国際版画美術館における企画展の開催
(国際版画美術館事業費 国際版画美術館 220ページ)
- 3 市民がスポーツをする機会や環境を充実させる取り組み
 - (1)子どもと高齢者の体力向上推進事業
 - (2)スポーツをする場の環境の整備
(スポーツ振興費 スポーツ振興課 225ページ)
 - (3)室内プールに併設した温浴施設の整備
(室内プール費 スポーツ振興課 223ページ)
- 4 賑わいの創出につなげることができる「みる」スポーツ環境の整備
 - (1)総合体育館大型映像装置の整備
(スポーツ振興費 スポーツ振興課 225ページ)
- 5 芹ヶ谷公園“芸術の杜”整備事業に伴う文化芸術振興事業
(仮称)国際工芸美術館整備費 文化振興課 218ページ)
 - (1)「(仮称)町田市博物館工芸美術の45年」展の開催
 - (2)アウトリーチ展示や体験講座の実施

(2) 2019年度 文化スポーツ振興部予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	2019年度	2018年度	比較	事業名
10 教育費					
2 社会教育費					
	2 文化振興費	463,754	433,484	30,270	文化振興費 市民ホール費 鶴川緑の交流館費 博物館事業費 遺跡保存管理費 (仮称)国際工芸美術館整備費 東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費
	9 国際版画美術館費	167,535	162,696	4,839	国際版画美術館事業費 普及費
3 保健体育費					
	1 スポーツ振興費	902,793	776,800	125,993	体育館費 保健体育事務費 室内プール費 屋外スポーツ施設費 スポーツ広場費 スポーツ振興費 学校施設開放費
	2 スポーツ国際大会推進費	37,188	70,103	△ 32,915	東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費
合 計		1,571,270	1,443,083	128,187	

※職員人件費、嘱託・臨時職員人件費は除いています。

文化スポーツ振興部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2019年度	1,571,270	0	14,110	164,000	76,516	1,316,644
2018年度	1,443,083	0	54,882	0	70,672	1,317,529
比較	128,187	0	△ 40,772	164,000	5,844	△ 885

(3) 事業別支出科目一覧

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
10	2	2	文化振興費		463,754
			03 文化振興費	文化振興課	37,411
			事業協力謝礼		56
			普通旅費		344
			消耗品費		130
			食糧費		12
			施設修繕料		500
			事業・業務委託料		434
			イベント企画運営委託料		5,224
			指定管理委託料		10,544
			会場借上料		1,067
			一般財団法人町田市文化・国際交流財団補助金		19,100
			04 市民ホール費	文化振興課	172,518
			施設修繕料		500
			指定管理委託料		172,018
			05 鶴川緑の交流館費	文化振興課	149,720
			施設修繕料		1,220
			指定管理委託料		148,500
			06 博物館事業費	文化振興課	63,617
			館長報酬		3,860
			博物館運営委員会委員報酬		168
			非常勤職員にかかる社会保険料		16
			委員謝礼		304
			事業協力謝礼		750
			普通旅費		284
			費用弁償		79
			消耗品費		1,301
			光熱水費		5,272
			施設修繕料		600
			備品修繕料		1,073
			運搬料		262
			電話料		211
			傷害保険料		28
			事業・業務委託料		10,108
			システム導入委託料		495
			システム保守点検委託料		98
			施設等管理委託料		13,758
			機器等保守点検委託料		586
			作成委託料		424
			製作委託料		2,050
			設置・撤去委託料		1,827
			収集・処分等委託料		297
			駆除・消毒委託料		2,272
			剪定・除草委託料		477
			複写機使用料		59
			備品借上料		103
			用地借上料		14,760
			テレビ受信料		23
			システム使用料		546

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			自動体外式除細動器借上料		38
			著作権使用料		1
			OA機器等借上料		191
			備品等購入費		1,251
			三多摩公立博物館協議会負担金		10
			東京都博物館協議会負担金		5
			日本博物館協会負担金		30
			07 遺跡保存管理費	文化振興課	17,584
			消耗品費		31
			光熱水費		202
			施設修繕料		12,504
			施設等管理委託料		4,847
			08 (仮称)国際工芸美術館整備費	文化振興課	19,644
			講師謝礼		50
			事業協力謝礼		1,900
			消耗品費		300
			広告料		594
			事業・業務委託料		2,304
			設計委託料		6,000
			警備委託料		827
			作成委託料		835
			設置・撤去委託料		3,006
			備品借上料		3,788
			会場借上料		40
			09 東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費	文化振興課	3,260
			イベント企画運営委託料		1,763
			作成委託料		254
			会場借上料		1,243
10	2	9	国際版画美術館費		167,535
			03 国際版画美術館事業費	国際版画美術館	160,123
			館長報酬		3,860
			国際版画美術館運営協議会委員報酬		168
			非常勤職員にかかる社会保険料		16
			委員謝礼		217
			講師謝礼		335
			事業協力謝礼		2,410
			普通旅費		846
			特別旅費		777
			費用弁償		3
			消耗品費		2,900
			燃料費		6
			印刷製本費		107
			光熱水費		15,860
			施設修繕料		4,221
			備品修繕料		50
			医薬材料費		5
			運搬料		9,803
			電話料		413
			広告料		418
			検査手数料		356

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			作業手数料		55
			傷害保険料		114
			事業・業務委託料		8,779
			事務処理等委託料		75
			イベント企画運営委託料		1,800
			施設等管理委託料		68,322
			機器等保守点検委託料		2,888
			警備委託料		524
			作成委託料		10,987
			製作委託料		6,296
			設置・撤去委託料		1,991
			収集・処分等委託料		756
			清掃委託料		388
			駆除・消毒委託料		547
			複写機使用料		121
			備品借上料		33
			印刷機使用料		112
			用地借上料		5,880
			テレビ受信料		33
			自動体外式除細動器借上料		59
			著作権使用料		100
			備品等購入費		6,631
			研修負担金		20
			ぐるっとパス参加負担金		150
			全国美術館会議負担金		30
			大学版画展負担金		660
			還付金・返還金		1
			04 普及費	国際版画美術館	7,412
			臨時職員にかかる社会保険料		8
			臨時職員賃金		1,779
			講師謝礼		918
			事業協力謝礼		87
			消耗品費		2,480
			印刷製本費		235
			備品修繕料		102
			運搬料		201
			ピアノ調律手数料		85
			作業手数料		20
			研修・講座等委託料		287
			作成委託料		29
			配送・運搬委託料		314
			原材料費		17
			版画美術館友の会イベント負担金		850
10	3	1	スポーツ振興費		902,793
			02 体育館費	スポーツ振興課	246,965
			施設修繕料		1,914
			事業・業務委託料		441
			指定管理委託料		241,092
			備品借上料		3,269
			自動体外式除細動器借上料		249

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			03 保健体育事務費	スポーツ振興課	5,608
			スポーツ推進委員報酬		2,430
			普通旅費		107
			特別旅費		123
			費用弁償		43
			消耗品費		154
			印刷製本費		150
			傷害保険料		74
			賠償責任等保険料		218
			備品借上料		2,182
			会場借上料		40
			研修負担金		32
			体育施設協会負担金		10
			東京都スポーツ推進委員協議会負担金		45
			04 室内プール費	スポーツ振興課	246,370
			施設修繕料		1,090
			指定管理委託料		150,445
			実施設計委託料		52,800
			調査等委託料		12,618
			備品借上料		1,286
			用地借上料		13,279
			自動体外式除細動器借上料		3
			備品等購入費		14,849
			05 屋外スポーツ施設費	スポーツ振興課	31,077
			施設修繕料		2,000
			指定管理委託料		28,882
			自動体外式除細動器借上料		195
			06 スポーツ広場費	スポーツ振興課	9,811
			消耗品費		30
			光熱水費		1,936
			施設修繕料		3,054
			収集・処分等委託料		550
			清掃委託料		283
			駆除・消毒委託料		50
			剪定・除草委託料		2,568
			原材料費		1,340
			07 スポーツ振興費	スポーツ振興課	291,605
			スポーツ推進審議会委員報酬		139
			記念品代		136
			全国大会等出場者祝金		1,200
			消耗品費		282
			燃料費		41
			光熱水費		295
			電話料		146
			作業手数料		140
			事業・業務委託料		6,392
			研修・講座等委託料		3,944
			施設等管理委託料		11,471
			設計委託料		13,564
			実施設計委託料		24,507

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			警備委託料		596
			調査等委託料		3,038
			製作委託料		5,691
			配送・運搬委託料		2,182
			自動体外式除細動器借上料		136
			整備工事費		167,000
			原材料費		40
			スポーツ大会負担金		4,062
			ホームタウン協議会負担金		1,600
			体育協会補助金		43,799
			大学等連携事業負担金		600
			地域スポーツクラブ補助金		600
			Jリーグ関係自治体等連絡協議会負担金		4
			08 学校施設開放費	スポーツ振興課	71,357
			消耗品費		803
			電話料		40
			検査手数料		434
			傷害保険料		344
			事業・業務委託料		16,633
			研修・講座等委託料		546
			施設等管理委託料		47,671
			剪定・除草委託料		1,260
			自動体外式除細動器借上料		2,653
			原材料費		239
			備品等購入費		500
			スポーツ施設相互利用補償金		234
10	3	2	スポーツ国際大会推進費		37,188
			02 東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費	オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課	37,188
			専門委員報酬		1,632
			講師謝礼		300
			普通旅費		187
			特別旅費		3,297
			交際費		200
			消耗品費		1,709
			食糧費		10
			印刷製本費		1,320
			筆耕翻訳料		1,657
			事業・業務委託料		26,593
			施設使用料		283

(4) 事業の説明

一般会計

一般会計		款 10	項 2	目 2	文化振興費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2019年度	463,754	0	7,740	0	6,251	449,763
2018年度	433,484	0	4,817	0	14,530	414,137

3 文化振興費

37,411 千円

担当 文化振興課

予算書 151 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	0	37,411

○事業の内容

成人式(二十祭まちだ)事業は、新成人を中心に実行委員会を組織し、若者の視点で成人式の式典等の企画・運営をします。

また、市庁舎等を会場として、町田にゆかりのある若手アーティストによる地産地SHOWコンサートを実施します。

町田市フォトサロンでは、主に市民の写真に関する活動の場を提供していますが、この施設の維持管理及び貸出業務等は、指定管理者が行っています。

○2019年度の取り組み

新成人を中心に実行委員会を組織し、若者の視点で成人式の式典等の企画・運営をします。

また、市庁舎等の公共施設を会場として、町田にゆかりのある若手アーティストによる地産地SHOWコンサート及び公演を年4回実施します。

主な事業費	一般財団法人町田市文化・国際交流財団補助金	19,100千円
	指定管理委託料(町田市フォトサロン)	10,544千円
	イベント企画運営委託料(成人式事業)	5,224千円
	事業・業務委託料(地産地SHOWコンサート委託)	434千円



2018年度成人式の様子

4 市民ホール費

172,518 千円

担当 文化振興課

予算書 151 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	172,518

○事業の内容

市民ホールは862席のホールをはじめ、会議室、ギャラリー等を備えています。指定管理者が施設の維持管理、貸出、及びホール等での企画事業を行っています。

○2019年度の取り組み

市民の芸術文化向上のため、引き続き、文化事業を市民が主催・参加する機会を提供するとともに、音楽や演劇を始めとした様々な鑑賞事業を実施します。

施設利用者の推移

単位:人

2015年度	2016年度	2017年度	2018年度(見込)	2019年度(見込)
269,764	253,547	261,925	300,000	300,000

※2015年度から2017年度までは実績値。2018年度・2019年度は当初予算見込値

主な事業費 指定管理委託料(町田市民ホール) 172,018千円

施設の概要

所在地	森野2-2-36
主要な機能	ホール(862席) ギャラリー・練習室 会議室 コミュニティ施設



町田市民ホール

5 鶴川緑の交流館費

149,720 千円

担当 文化振興課

予算書 151 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	110	0	4,500	145,110

○事業の内容

鶴川緑の交流館(和光大学ポプリホール鶴川)は、300席のホールをはじめ、図書館、駅前連絡所等を備えた複合施設です。指定管理者がホールや会議室等の維持管理、貸出、及びホール等での企画事業を行っています。

○2019年度の取り組み

市民の文化の創造活動及び地域的な共同活動をさらに推進していきます。また、引き続き、音楽や演劇を始めとした様々な鑑賞事業を実施します。

施設利用者の推移

単位:人

2015年度	2016年度	2017年度	2018年度(見込)	2019年度(見込)
95,062	107,305	88,151	111,200	115,000

※2015年度から2017年度までは実績値。2018年度・2019年度は当初予算見込値

主な事業費 指定管理委託料(鶴川緑の交流館) 148,500千円

特定財源 広告掲載料(ネーミングライツ広告収入) 4,500千円

施設の概要

所在地	能ヶ谷1-2-1
主要な機能	ホール(300席) 鶴川駅前図書館 鶴川駅前連絡所 コミュニティ施設



鶴川緑の交流館(和光大学ポプリホール鶴川)

6 博物館事業費

63,617 千円

担当 文化振興課

予算書

151 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	335	63,282

○事業の内容

博物館施設・設備の維持管理、資料の収集保存・調査研究及び展覧会展示事業を行います。

○2019年度の取り組み

「淡島雅吉」展、「町田市立博物館最終」展開催後、収蔵資料の全点確認調査事業を行います。

展覧会観覧者数の推移

単位:人

2015年度	2016年度	2017年度	2018年度(見込)	2019年度(見込)
17,715	10,379	8,943	22,000	4,000

※2015年度から2017年度までは実績値。2018年度・2019年度は当初予算見込値

主な事業費	用地借上料	14,760千円
	施設等管理委託料(博物館総合管理)	13,758千円
	事業・業務委託料(博物館所蔵作品整理)	10,108千円

債務負担行為	設置・撤去委託料(淡島雅吉展)
	(2018～2019年度債務負担行為事業 総事業費1,827千円)

特定財源	展覧会観覧料	119千円
	図録販売代	216千円

7 遺跡保存管理費

17,584 千円

担当 文化振興課

予算書

152 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	6,000	0	0	11,584

○事業の内容

本町田遺跡公園の維持管理を行います。

○2019年度の取り組み

東京都史跡に指定されている本町田遺跡公園を、適切に維持管理し公開します。
復元住居の茅葺屋根の老朽化が進んだため、修繕(刺し茅)を行います。

主な事業費	施設修繕料	12,504千円
	施設等管理委託料(遺跡公園)	4,847千円

特定財源	東京都指定文化財保存事業費補助金(都1/2)	6,000千円
------	------------------------	---------

施設の概要

所在地	本町田3455
主な施設	縄文・弥生住居(復元)・ガイダンスルーム



8 (仮称)国際工芸美術館整備費					19,644 千円
担当	文化振興課				予算書 152 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	480	19,164
<p>○事業の内容</p> <p>町田市立博物館は建物や設備の老朽化やバリアフリーの問題などから、2019年6月に展示を終了し閉館します。収蔵品のうちガラス及び陶磁器については、芹ヶ谷公園“芸術の杜”と一体的に整備をする「(仮称)国際工芸美術館」に移管し、より多くの方にご覧いただける場を提供します。</p> <p>また、「(仮称)国際工芸美術館」は、資料展示だけでなく、新たに「子ども」「体験」という視点を取り入れ、公園やまちなかとの繋がりを活かした多様な文化・芸術活動の拠点となることを目指します。さらに、(仮称)国際工芸美術館開館までの間、市内の様々な場所で、市民が文化芸術に触れることのできる機会を提供し、日ごろから文化芸術に親しんでいただくための意識の醸成を図ります。</p> <p>○2019年度の取り組み</p> <p>博物館の閉館に伴い、これまでの博物館の45年を伝え、次の(仮称)工芸美術館へ繋がる最終企画展を開催します。展示終了後は、これまで興味を持って博物館まで足を運んでいただいた方に加え、関心がなかった方にも新たにガラスや陶磁器について興味関心を持っていただくため、人が多く集まる場でのアウトリーチ展示や多様な機会・メディアの活用、子どもを対象とした普及プログラム等を実施します。</p>					
主な事業費	設計委託料((仮称)国際工芸美術館基本設計その2)				6,000 千円
	備品借上料(展示ケース借上)				3,788 千円
	設置・撤去委託料				3,006 千円
	(アウトリーチ展分	1,724千円)			
	(館蔵工芸美術展分	1,282千円)			
債務負担行為	設計委託料((仮称)国際工芸美術館基本設計その2)				
	(2019～2020年度債務負担行為事業 総事業費20,000千円)				
	設置・撤去委託料				
	(2018～2019年度債務負担行為事業 総事業費 1,282千円)				
	広告料(館蔵工芸美術展)				
	(2018～2019年度債務負担行為事業 総事業費 432千円)				
特定財源	講習会参加費				480 千円
関連事業	未来づくりプロジェクト推進費(政策経営部企画政策課、111ページ参照)				
	都市公園費(都市づくり部公園緑地課、495ページ参照)				

9 東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費

3,260 千円

担当 文化振興課

予算書

152 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	1,630	0	0	1,630

○事業の内容

オリンピック憲章は、スポーツを文化や教育と融合させ、より良い生き方を創造させることを根本原則としています。開催都市は、文化プログラムの実施を義務付けられており、「文化オリンピックアード」と称して、様々な文化プログラムの展開が求められます。

町田市では、町田市文化プログラム推進計画で掲げている「いつでも、どこでも、だれでも、あらゆる文化を楽しむまちづくり」をさらに進めるためにオリンピック・パラリンピック開催までの期間に独自の文化プログラムをまちだ〇ごと大作戦18-20と連携して推進します。

○2019年度の取り組み

青少年の感性を育む事業や、オリンピック・パラリンピック等のキャンプ地招致相手国の文化を紹介するイベントなど、町田市を特徴づける多様な文化プログラムを、市民や団体の参加・協力をいただきながら実施します。また、市民が企画・実施する文化の創造、発信、親しむ機会の拡充、国際交流などの事業を町田市文化プログラムとして独自に認証します。2019年度は、市が5事業を実施し、市民が企画・実施する事業65件以上の認証を目指します。

事業費	イベント企画運営委託料(文化プログラム)	1,763 千円
	会場借上料	1,243 千円
	作成委託料(チラシ等)	254 千円
特定財源	スポーツ振興等事業費補助金 普及啓発事業(都1/2)	1,630 千円

一般会計		款 10	項 2	目 9	国際版画美術館費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2019年度	167,535	0	600	0	44,771	122,164
2018年度	162,696		800	0	40,454	121,442

3 国際版画美術館事業費 160,123 千円

担当 国際版画美術館 予算書 156 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	600	0	39,857	119,666

○事業の内容

版画作品の展示を行うほか、優れた版画作品と関連資料を収集し、年間を通じて整理、保存、調査研究に努めます。また総合管理業務として、受付、警備、清掃と設備等の美術館維持管理を委託します。

○2019年度の取り組み

町田市文化プログラムの一環として、浮世絵プログラム(「浮世絵美人画展」)と現代の町田を紹介する「インプリントまちだ2019」展を開催するほか、春の大型企画である「THE BODY - 身体の宇宙-」展や、常設展示室で収蔵品による多彩なミニ企画展も開催します。また、2016年度から2018年度までにご寄附いただいたふるさと納税を活用して、喜多川歌麿の作品を購入し、「浮世絵美人画展」で展示します。


展覧会観覧者数の推移

単位: 人

2015年度	2016年度	2017年度	2018年度(見込)	2019年度(見込)
58,490	87,357	101,325	107,000	117,000

※2015年度から2017年度までは実績値。2018年度・2019年度は当初予算見込値

主な事業費	施設等管理委託料(総合管理)	68,322 千円
	作成委託料(展覧会ポスター等作成)	10,987 千円
	備品等購入費	6,631 千円

債務負担行為	運搬料(ボディー展)	
	事業・業務委託料(作品額装、広告宣伝)	
	作成委託料(展覧会ポスター等作成)	
	製作委託料(ディスプレイ作成)	
	設置・撤去委託料(長谷川潔展)	
(2018~2019年度債務負担行為事業 総事業費13,904千円)		

主な特定財源	施設使用料	5,348 千円
	展覧会観覧料	16,118 千円
	図録販売代	4,440 千円
	まちだ未来づくり基金繰入金	3,500 千円

関連事業	ふるさと納税事業費(財務部財政課、147ページ参照)
------	----------------------------

4 普及費

7,412 千円

担当 国際版画美術館

予算書 156 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	4,914	2,498

○事業の内容

木版画、銅版画、リトグラフ、スクリーンプリントなどの講座や子供講座を開催することで版画の普及を図ります。また版画工房・アトリエを市民の創作活動の場として提供し、創造的な活動の支援をします。コンサートやイベント、「ゆうゆう版画美術館まつり」「友の会」との共催)などの事業を開催し、国際版画美術館が市民や市外から訪れるの方々にとって身近な存在となるよう努めます。

○2019年度の取り組み

初心者向け、経験者向け、子供向けなど様々な方が受講できるよう各種の版画講座を実施します。復刻浮世絵版木を使った摺り体験イベントを行い、楽しみながら日本の伝統木版画の制作を体験していただきます。「ゆうゆう版画美術館まつり」やコンサートを開催し、さまざまな角度から美術館を楽しんでいただきます。

主な事業費 講師謝礼 918 千円

(講座講師、子ども講座助手、出張授業助手)

版画美術館友の会イベント負担金 850 千円

主な特定財源 講習会等参加費 4,806 千円



一般会計		款 10	項 3	目 1	スポーツ振興費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2019年度	902,793	0	700	164,000	26,069	712,024
2018年度	776,800	0	43,850	0	12,434	720,516

2 体育館費 246,965 千円

担当 スポーツ振興課 予算書 157 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	246,965

○事業の内容

総合体育館は、国際級の規模を持つメインアリーナをはじめ、サブアリーナ、小体育館、和洋弓場、武道場、トレーニング室等を備えており、ホームタウンチームであるASVペスカドーラ町田のホームアリーナとなっています。施設の維持管理及び貸出業務等は指定管理者が行っています。そのほかに各種大会や体操教室等を実施しています。

○2019年度の取り組み

総合体育館の利用者が安全かつ快適に利用できるよう施設の維持管理を行うとともに、町田市スポーツ推進計画19-28で掲げる「スポーツの参加機会の充実」のため、市民のスポーツ実施のきっかけとなるような教室事業等を行います。

総合体育館年間利用者数の推移

単位：人

2015年度	2016年度	2017年度	2018年度(見込)	2019年度(見込)
502,969	492,323	521,786	490,000	490,000

※2015年度から2017年度までは実績値。2018年度・2019年度は当初予算見込値

主な事業費

指定管理委託料(町田市立総合体育館) 241,092 千円



町田市立総合体育館

3 保健体育事務費 5,608 千円

担当 スポーツ振興課 予算書 157 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	75	5,533

○事業の内容

スポーツ基本法に基づき市長が委嘱するスポーツ推進委員は、スポーツイベントの実施に係る連絡調整やスポーツに関する指導及び助言を行い、地域におけるスポーツ推進を図ります。

○2019年度の取り組み

町田市スポーツ推進委員は、各種スポーツイベントのほか、子どもにスポーツの楽しさを伝える教室事業を行います。また、地域のスポーツ活動に物品の貸与や技術指導等の協力を行います。

スポーツ推進委員数 15 人
 教室事業開催数 5 回
 教室参加者数 267 人 (2017年度実績)

主な事業費

スポーツ推進委員報酬 2,430 千円

特定財源

イベント参加費 75 千円



教室事業の様子

新規 4 室内プール費

246,370 千円

担当 スポーツ振興課

予算書 157 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	39,000	6,000	201,370

○事業の内容

室内プールはリサイクル文化センターのごみ焼却余熱を利用した通年型の温水プールで、50m公認プール、25mプール、幼児用プール、トレーニング室等があります。施設の維持管理及び貸出業務等を指定管理者が行っています。そのほかに各種大会や水泳教室等を実施しています。

また、新たに整備する熱回収施設(ごみの焼却施設)で発生する焼却余熱を活用し、幅広い世代の健康増進と交流を図ることを目的とした温浴施設を室内プール敷地内に整備します。

○2019年度の取り組み

室内プールの老朽化に伴い、2018年9月から施設改修工事を行っており、2019年11月末頃の閉館を予定しています。2019年度は、閉館に向けた準備とともに、施設の周知を図るため、施設外で事業を実施します。開館後は、利用者が安全かつ快適に利用できるよう、施設の維持管理を行うとともに、町田市スポーツ推進計画19-28で掲げる「スポーツの参加機会の充実」のため、市民のスポーツ実施のきっかけとなるような教室事業等を行います。

また、室内プール敷地内に、新たに整備する温浴施設の実施設計を実施します。

室内プール年間利用者数の推移

単位:人

2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度(見込)
276,882	286,678	289,708	142,197	-

※2015年度から2018年度までは実績値。(2018年度は4月から8月末まで。)

主な事業費


指定管理委託料(町田市立室内プール)	150,445 千円
実施設計委託料(温浴施設整備)	52,800 千円
備品等購入費 (移動式得点板、男女更衣室ロッカー交換)	14,849 千円

特定財源

体育施設整備事業債	39,000 千円
スポーツ振興くじ助成金	6,000 千円



町田市立室内プール

5 屋外スポーツ施設費					31,077 千円
担当	スポーツ振興課				予算書 157 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	31,077
○事業の内容					
三輪みどり山球場、成瀬クリーンセンターテニスコート、緑ヶ丘グラウンドの施設の維持管理及び貸出業務等を指定管理者が行っています。					
○2019年度の取り組み					
屋外スポーツ施設の利用者が安全かつ快適に利用できるよう、施設の維持管理を行い、町田市スポーツ推進計画19-28で掲げる「スポーツ環境の充実」のため、市民がスポーツする場を提供します。					
三輪みどり山球場利用率	49.4 %				
成瀬クリーンセンターテニスコート利用率	90.0 %				
緑ヶ丘グラウンド利用率	60.3 %				
(2018年4月～11月末実績 ※緑ヶ丘グラウンドは2018年11月供用開始)					
主な事業費					
指定管理委託料(三輪みどり山球場、成瀬 クリーンセンターテニスコート、緑ヶ丘グラウンド)	28,882 千円				成瀬クリーンセンター テニスコート
6 スポーツ広場費					9,811 千円
担当	スポーツ振興課				予算書 158 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	9,811
○事業の内容					
未利用の市有地および民有地を、地域住民が身近な場所で気軽に運動を行える場所として活用し、地域のスポーツ振興及び健康増進に寄与します。					
スポーツ広場の利用に関することや維持管理は、町内会や自治会、スポーツ団体等で構成される各スポーツ広場管理運営委員会が行っています。					
○2019年度の取り組み					
スポーツ広場の維持管理に必要な修繕や草刈等を行います。また、必要に応じて管理運営委員会への原材料の支給等を実施します。					
スポーツ広場数 (2019年1月1日現在)	23箇所				
スポーツ広場年間利用者数 (2017年度実績)	352,738人				
主な事業費	施設修繕料	3,054千円			
	剪定・除草委託料(草刈、樹木伐採等)	2,568千円			
	光熱水費	1,936千円			
	原材料費	1,340千円			
					
スポーツ広場					

新規 7 スポーツ振興費

291,605 千円

担当 スポーツ振興課

予算書

158 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	700	125,000	11,828	154,077

○事業の内容

町田市スポーツ推進計画19-28が目指す将来の姿「スポーツで人とまちが一つになる」を実現するため、計画の4つの基本目標に基づき、市民のスポーツを「する」きっかけとなるための事業や、市内で活動している競技団体、地域スポーツクラブ等の支援、市民誰もがスポーツに親しむことができるための環境整備、賑わいの創出につながる「みる」スポーツイベントの開催等に取り組みます。

また、計画の着実な推進のため、年1回進捗状況の確認と、スポーツに関する市民意識調査を行い、結果を公表します。

○2019年度の取り組み

- ・スポーツに関心がない市民や、スポーツ習慣がない子どもを対象として、身近な市民センターや放課後の学校等でスポーツをするきっかけとなるための教室事業を行います。
- ・大学・企業と連携し、スポーツ教室の開催やスポーツ施設の市民開放に取り組みます。
- ・市内競技団体による大会開催を支援します。
 - 町田市の競技団体数(体育協会加盟団体) 37 団体(2019年1月1日現在)
- ・全国大会や国際大会に出場した個人や団体の活動を支援します。
 - 全国大会等出場者祝金支給数 93 件(2017年度実績)
- ・地域スポーツクラブの設立や運営を支援します。
 - 地域スポーツクラブ数 9 クラブ(2019年1月1日現在)
- ・学校施設内のクラブハウスを活用し、地域スポーツクラブの活動を活発化します。
 - 学校クラブハウス数 5 箇所(2019年1月1日現在)
- ・市民の「する」スポーツ環境の充実のため、小山上沼公園内の二次調整池にスポーツ施設を整備するための実施設計及び成瀬鞍掛スポーツ広場にスポーツ施設を整備するための基本設計を行います。
- ・「みる」スポーツ環境の充実のため、ふるさと納税を活用し、総合体育館メインアリーナに大型映像装置を設置します。
- ・ホームタウンチーム(FC町田ゼルビア、ASVペスカドーラ町田、キヤノンイーグルス)と連携し、「みる」スポーツによる地域の一体感を創出し、スポーツを通じたまちづくりに取り組みます。
- ・市民のスポーツに関する状況を把握するため、年1回18歳以上の市民3,000人を対象としたスポーツに関する市民意識調査を行います。

主な事業費	整備工事費(大型映像装置整備)	167,000 千円
	体育協会補助金	43,799 千円
	実施設計委託料(小山上沼調整池)	24,507 千円
	設計委託料(成瀬鞍掛スポーツ広場)	13,564 千円
主な特定財源	体育施設整備事業債	125,000 千円
	指定寄附金(ふるさと納税)	9,516 千円
	多摩・島しょスポーツ振興事業助成金	1,500 千円

関連事業 ふるさと納税事業費(財務部財政課、147ページ参照)

8 学校施設開放費

71,357 千円

担当 スポーツ振興課

予算書

158 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	0	0	8,166	63,191

○事業の内容

町田市立小・中学校の施設を学校教育に支障のない範囲で開放し、市民のスポーツ活動の場所として活用します。

○2019年度の取り組み

学校温水プール施設を安全に開放するための監視員の配置や開放施設の受付業務、夏休みのプール開放を実施します。

- ◆校庭開放 53 校 (小学校39校、中学校14校)
- ◆体育館開放 51 校 (小学校40校、中学校11校)
- ◆プール開放 41 校 (小学校40校、中学校1校)
- ◆夜間校庭開放(ナイター設備) 1 校 (木曽中学校)
- ◆温水プール開放 3 校 (町田第一中学校、南中学校、鶴川中学校)

(2019年1月1日現在)

主な事業費

施設等管理委託料	47,671 千円
(学校温水プール等総合管理)	43,067千円)
(学校開放受付及び施設開閉)	3,219千円)
(夜間照明)	1,385千円)
事業・業務委託料(学校プール開放)	16,633 千円

主な特定財源

学校施設使用料	7,481 千円
照明設備使用料	421 千円



南中学校温水プール

一般会計		款 10	項 3	目 2	スポーツ国際大会推進費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2019年度	37,188	0	5,070	0	361	31,757
2018年度	70,103	0	5,415	0	3,254	61,434

2 東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会推進事業費 37,188 千円

担当 オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課 予算書 158 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	5,070	0	361	31,757

○事業の内容

2019年9月から11月にかけて開催されるラグビーワールドカップ2019™や、2020年の東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、気運醸成やキャンプの受入れ、市内で開催されるオリンピック自転車競技ロードレース等の準備に取り組み、より多くの市民に世界的スポーツイベントへ関わっていただくことで、まちを挙げた盛り上がりにつなげていきます。



TM© Rugby World Cup Limited 2015

○2019年度の取り組み

【ラグビーワールドカップ2019】

- ・大会に出場するナミビア代表のキャンプを受け入れます。
- ・大会やラグビー競技に対する市民の関心を高めるため、商店街等へのフラッグ・横断幕の掲出や市内イベントへのブース出店による大会PR・ラグビー体験等を実施します。また、大会期間中、キャンプチームを応援するためのパブリックビューイングを実施します。



ラグビーワールドカップ2019
大会公式マスコット「レンジー」

【東京2020オリンピック・パラリンピック】

- ・大会1年前に実施される自転車競技ロードレースのテストイベント(7月)や2020年の大会本番に向けて、市民の関心を高めるためのPRイベント等を実施します。
- ・大会直前の事前キャンプを町田市内で実施する国・競技団体と調整を進め、キャンプ地契約を締結します。また、2020年の事前キャンプ準備として、1年前合宿を受け入れます。
- ・市民ボランティア「まちだサポーターズ」や自転車競技ロードレースのコースサポーター等、大会やイベントの支え手となるボランティアの育成や活動機会の提供を行います。

主な事業費

事業・業務委託料	26,593 千円
（気運醸成事業実施ほか	15,737 千円）
（キャンプ受入準備	9,569 千円）
（ボランティア育成支援	1,287 千円）
筆耕翻訳料	1,657 千円

特定財源

オリンピック・パラリンピック普及啓発等事業費補助金(都1/2)	2,770 千円
障がい者スポーツ地域振興事業費補助金(都2/3)	2,300 千円
まちだ未来づくり基金繰入金	361 千円

関連事業 ふるさと納税事業費（財務部財政課、147ページ参照）

